

館報

平野

発行所 平野地区公民館

8-2441

編集 平野地区公民館

館長 青木自助



発行日 昭和59年8月10日



住みよい地区をめざして

早朝のクリーン大作戦

当地区では、施設環境浄化推進運動の一環として、クリーン運動の推進をしております。学校が夏休みに入つて間もなく、親の会が中心となり、親子による早朝のクリーン大作戦を開きました。

空缶や、空ビン、ビニールくずなど、沢山捨ててくださったので、地区内はとてもきれいになつたようですが、お互いにポイ捨てなどしないように!! きれいな「平野地区」にしよう!!

もくじ

平野の未来・乳幼児学級	2
軽スポーツ教室・婦人会研修	3
活動スナップ 華やかな三十周年の踊り	3
イラストマップ	4-5
クリーン運動	
ボランティア活動	
第6回ソフトボール大会	
目で追うスナップ	
運動会・盆踊り大会案内	
ゲートボール大会	

8 8 7 6 6 6

おあしす運動をすすめよう

みんなで拓こう未来を

平野の未来図で見る



藤田先生の講演より
乳幼児期のことばについて

家庭教育講座

平野地区環境整備促進協議会では、昨年度から平野の未来について、関係機関の資料を基にして、研究をしてまいりました。検討に検討を重ね、ようやく「イラスト」が出来上がり、地区民に公開することができましたので紹介します。

先程開かれた地開協の総会でも、イラストの説明があり参加者の注目を集めました。

そのためにも、検討を続けて、描いたイラストを地区民の共通の認識として満場一致の意を得ました。

子どもにことばを教えることはむずかしいことです。母親が勉強しなければならないのです。お母さんの豊かなふれあいから得たものが子どものことばとなり、声となつて出てくるのです。

「長井ダム」建設が国直轄でなされることになつたとの報告などがあり、にわかに、ダム周辺の環境整備の実現化の運動を起こす必要があろうとの声もあった。

会長 町田 優右門
副会長 四釜 栄一
監事 青木 保
事務局長 井上 憲一
小木 関邦一
上憲一 荣実



お仕事の関係から先生の生いたちの一端を話され、三人の子ども親であり育てた体験談も話されました。生れながらにして障害を持つて生れてくる子はいない。以後の環境によって変つてくるものです。

母親は、どんな境遇におかれても、強くきびしい存在でなければなりません。

「ことばの豊かなことは、頭の発達も体の発達も助けます。二十一世紀に存分に活動できるエネルギーを、子ども達に、今から貯めてやりたいものです。」と結ばれた。

子どもの心を育てなければなりません。子どもの心を育てる花を育てるように、大事に育てなければならない。よく觀察をしなければならない。子どもと一緒に行動し、くらさなければならぬ。本読みも、遊びも、ハミガキなど、みんな一緒にしなければいけない。

おあしす運動をすすめよう

移動公民館開設する

「軽スポーツ教室」各分館を駆けめぐる

いつでも、だれでも、どこでも、手軽にできる

軽スポーツ教室「ストリーム」を地区内十三分館で開講することにしました。

参加者は、おさんから、お年寄りの方もおられて各会場とも、とても賑やかでした。

ストリームは体を伸ばす

と言う意味だそうです。

このスポーツでの注意は、ゆっくり、ゆっくり、痛みが生じたらそこまで、息を止めないで、吐きながら伸ばしたりすることがコツだそうです。手足は、とても軽くなったと言つて、

次回も、また来ると約束していた人もいました。

又、中年の女人などは、腰がボギ、ボギするようだと話しておられた。

でも、やってみれば楽しくて止められないといった感じ。大いに体力をつけてほしい。



華やかな30周年の踊り

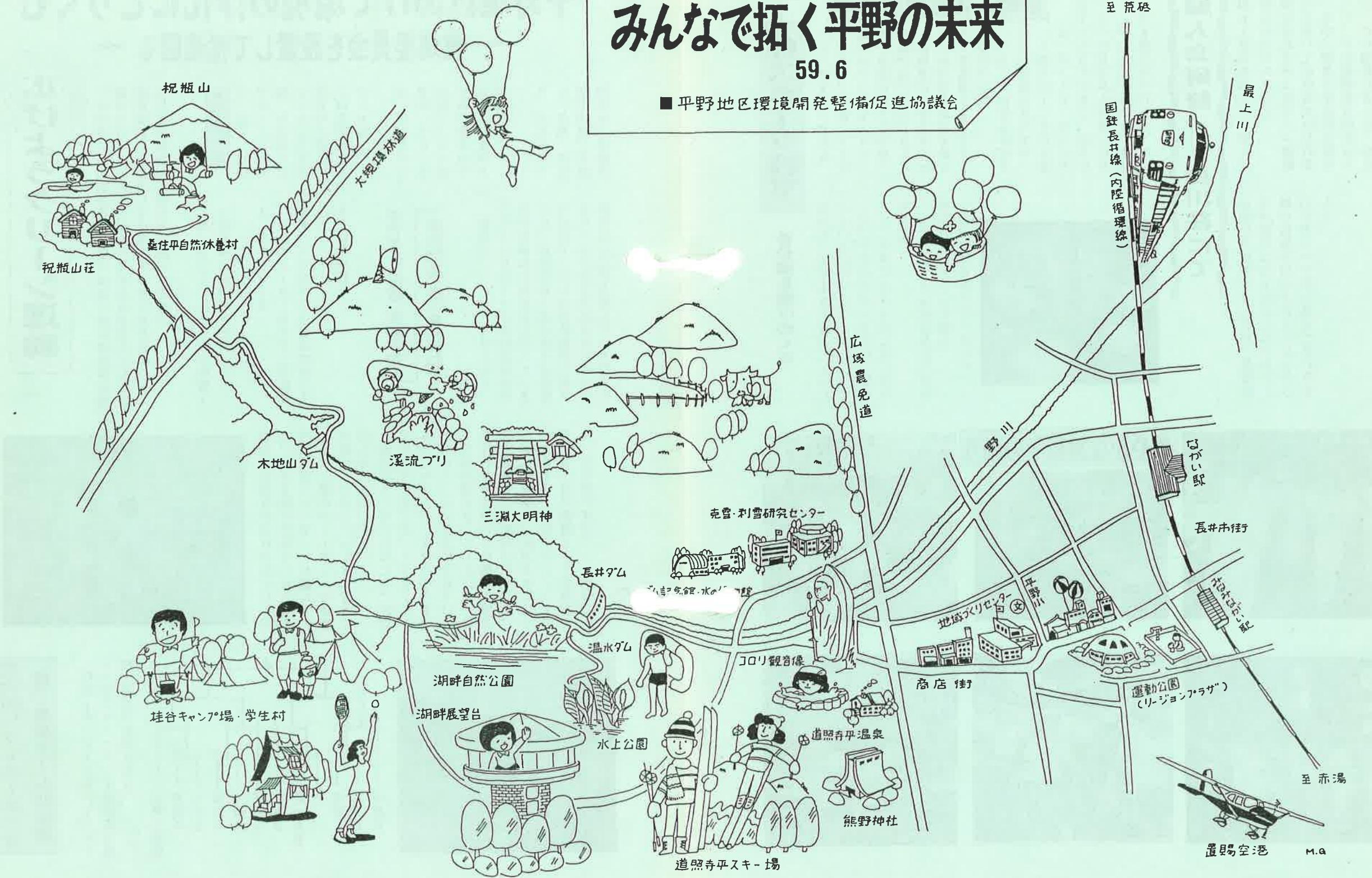


おあしす運動をすすめよう

みんなで拓く平野の未来

59.6

■ 平野地区環境開発整備促進協議会



おあしそ運動をすすめよう

おあしそ運動をすすめよう

平野地区あげて環境の浄化にとりくむ — 推進委員会を設置して推進図る —

広げようクリーン運動

今年度の公民館の重点目標に地域の施設環境浄化運動を挙げてとりくんでいます。具体的な進め方としては、推進委員会を設置して推進をすゝめておりますので、地区民総参加のご協力をお願ひします。

●事業内容

1. 花いっぱいコンクールの実施、各分館単位として公共施設周辺や、道路沿いに花植運動をすゝめる。
2. 空缶を拾う運動、地区ごと、分館ごとに実施する。期間は子どもらの夏休み期間中に。
3. 空缶を捨てる運動、持ち帰り運動。具体的には、自動車
4. 看板を立てる空缶のポイ捨て禁止する看板を分館ごとに地区の主要道に建立する。
5. 標語の募集

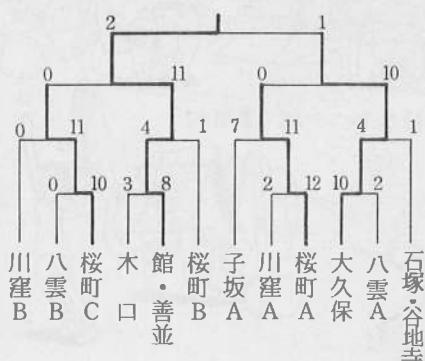
ボランティア活動 若妻会 「泉荘(今泉)を訪ねて

施設ボランティアをはじめて、見学を兼ねた交流会と思つていました。訪問先は今泉にある山形県立泉荘で、ここは救護施設で障害者のため自分で生活を営むことが出来ない人が入所している所です。

今年で二年目です。最初は施設の運営をはじめて、一緒に汗を流し、歓喜と共に味わったことも、施設ボランティアの意義を十分に理解できて有意義であったと思います。（梅津記）



昨年より一チーム多い十二チームとなりトーナメント戦による熱戦の結果、次のとおり。





価値ある文化を子孫にと励む



熱心に生きがい学習（老人学級）



「生活にダンスを」と一生懸命（婦人会）

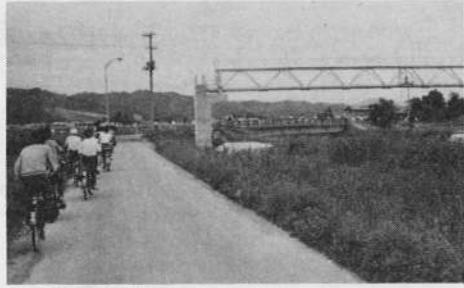


若者に負けずにがんばろう



地区の運動広場は地区民の手で（浦原児童公園）

地域づくり活動を追う



たくましい体と心をきたえる（サイクリング）



夏空に広がるキャンプファイアの聖火



地域の学習は体身で学ぶ（若妻会）



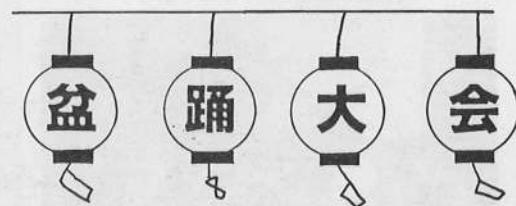
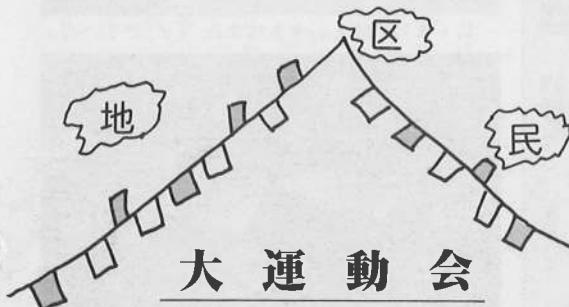
(5/25) 勇壮な獅子舞（平小新築記念行事）



地域開発は地区民の総意で（地開協学習会）

昭和59年度平野地区 夏の行事ごあんない

毎年実施してきました盆踊り大会、地区民大運動会ですが、今年もにぎやかに、たのしく、地区民の身や心の結びつきを一層強いものとし、明るく、豊かな地域づくりのために、地区民の多数の参加を心からお待ちしております。誘い合っておいでください。



期日 8月26日
(雨天9月9日)
午前8:30～
午後2:30
午前6:00
花火合図

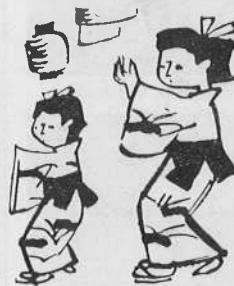
会場 平小グランド
参加者 地区居住者



期日 8月16日(雨天17日)
午後7:00～9:00
午後6:00 花火合図

会場 平小グランド
参加者 地区民

内容 盆踊り 長井踊り
参加賞 踊って下さった方全員に
○仮装踊りもあります。



暑い夏の訪れとなりました。子ども達は、普段へとはしゃぎまわります。今、公民館では、みんなさんの心のふれあいを大切にする夏の行事の準備に取り組んでいます。「公民館に思う」ご意見等をお寄せいただければ幸いです。

あとがき



優勝チームは、市大会に出場することになります。
参考までに、地区内老人会員

期日 八月十八日

場所 平山運動広場

地区老人会 ゲートボール大会

おあしそ運動をすすめよう